

水難事故を未然に防ごう

水難事故に注意しましょう

真夏がもうすぐ到来し暑くなり水遊びが気持ちいい季節になってきました。ご家族や、お友達と一緒に川遊びや海水浴などを楽しまれることと思います。水のレジャーは楽しい反面危険もすぐそばで待ち構えています。ご家族、友達と楽しい夏の思い出を残すためにもルールやマナーについて理解し、また、いざという時の対処方法の知識を身に付けておきましょう。

入水時の注意点

こども編

- ・こどもだけで海や川で遊ぶのは、やめましょう。
- ・みんなが深いところに行っているからといって無理して一緒に行かない。
(泳げない場合は待てよう)
- ・体調が悪い時は海や川では遊ばない。
- ・海や川で泳いでいるときはふざけない。

大人編

- ・地元だから、子どもの時からここで泳いでいるから大丈夫という油断はしない。
- ・体調不良時や飲酒後の遊泳はしない。
- ・遊泳禁止看板がある場所では遊泳入水はしない。
- ・自分の泳力を過信しない。
- ・子どもから目を離さない。



もしもの時

- ・すぐに助けを呼ぶ
- ・119番（消防）118番（海上保安庁）の通報を早期に実施する。
- ・泳力に自信があっても一人で助けに行かないこと。
- ・助けを求める人へは浮くもの（ペットボトル1.5ℓ以上の物、浮輪等）やロープ、長い棒等を利用する。
- ・助け出した場合に合った応急処置を実施しましょう。

離岸流とは



粕屋北部消防本部
警防課警防係
電話 (092) 944-0131